

参加者6名（大人6名） 報告：江澤芳恵

☆臨時 小山町 YPP「イネカメムシの駆除」 8月30日(日) くもり

急に出現したイネカメムシを駆除しました。昨年、イネが実らない原因となったイネカメムシ、今年は発生しないのかなと思っていたのですが、突然現れて出穂している稲に集まっており、虫取り網で捕まえてペットボトルに集めるという地道な方法で1匹ずつ捕獲しました。総数はたぶん150匹くらい。ペットボトルがパクチーのような臭いでいっぱいになりました。どれくらい効果があるかわかりませんが、出穂中やこれから穂を出す稲のためになんとか数を減らしたいと思います。 参加者6名(大人6名) 報告：高山邦明

【谷津田・季節のたより】 2026年 8月

＜下大和田町＞ 報告 平沼勝男

8/2 田んぼの畦でキイトトンボ飛ぶ。森の中ではオオシオカラトンボ♀がハゴロモの仲間をつかまえてムシャムシャ食べていた。コクワガタ♂1匹とノコギリクワガタ♀1匹が落ちていた。

8/22 セミの大合唱、ニイニイゼミ、アブラゼミ、ミンミンゼミ、ツクツクホウシも。帰る頃にヒグラシの鳴き声も。すべてのセミが出そろった。森の中でカトリヤンマを見かけた。警戒心が強く近寄らせてくれなかった。足元からキジのメスカ幼鳥が飛び立ち、驚かされた。アカメヤナギの下で大きな見かけぬクモ。あとで南方系のスズミグモであることが判明した。

8/29 古代米の緑米が出穂。稲は順調に育っている。ガマの穂が実った。田んぼでちょっと珍しいコガタコガネグモが巣を張っていた。22日に見たスズミグモの姿はなく、巣があるばかりだった。

＜小山町＞ 報告：高山邦明

草花の開花：8/1 ヨウシュヤマゴボウ、イヌタデ 8/7 ミソハギ 8/10 イノコヅチ 8/15 ガガイモ 8/20 赤米 8/24 ヤブマオ、ノダケ、チヂミザサ、アキカラマツ、ツリガネニンジン 8/26 ツルボ 8/27 ゲンノショウコ 8/29 センニンソウ 8/31 緑米、アゼナ

観察記録：8/7 タマムシが飛んでいた。

8/10 夏鳥のホトトギスのさえずり(今季終認)。

8/18 夏鳥のオオヨシキリの地鳴き(今季終認)。

8/24 ヒヨドリの声が急に少なくなる、色づいたマイコアカネを見る、エンマコオロギの声を聞く、田んぼにイナゴが急増

8/25 イネカメムシが急に増える、ヒバカリを見る。

8/29 濃い赤に色づいたノシメトンボを見かける。

【イベントのお知らせ】主 催：NPO法人 ちば環境情報センター

＜下大和田谷津田＞ 連絡先：小西 TEL.090-7941-7655 , E-mail : yatsudasukisuki@gmail.com

・森と水辺の手入れ

日 時：2026年 9月20日(日) 9時45分～12時 雨天中止

内 容：稲刈り前の田んぼに鳥よけテープを張ります。また観察路の整備を行います。

持ち物：長袖長ズボンの服装、軍手、帽子、飲み物、午後まで活動する方は弁当、敷物 参加費：無料

・森の手入れ

日 時：2026年 9月27日(日) 9時45分～12時 雨天中止

内 容：森の木の整備や下草刈りを行います。

持ち物：長袖長ズボンの服装、軍手、帽子、飲み物、午後まで活動する方は弁当、敷物 参加費：無料

・第321回 観察会とゴミ拾い

日 時：2026年10月 4日(日) 9時45分～12時 雨天決行

内 容：トンボの調査も兼ねて秋の森と谷津田を巡ります。

持ち物：筆記用具、飲み物、長靴、帽子、ゴミ袋、敷物 参加費：100円

＜小山町谷津田＞

▼第249回 小山町 YPP「稲刈り①」 はたはったんや黒米の稲刈りをします。

日 時：2026年 9月21日(月・祝) 9時～12時 ☆小雨決行

場 所：小山町谷津田(千葉市緑区)

持ち物：長靴(できれば長めの田んぼ用)・軍手・飲み物

☆どなたでもお気軽に参加いただけます。初参加も歓迎です！参加のご希望、お問い合わせは、ceic.ypp.oyama@gmail.com までメールでご連絡下さい。

